

かつしかの伝統工芸

親子で

伊勢形紙にチャレンジ



好きな絵を彫って
布バッグとハガキに色付けします

2024年

11 / 10 (日)、11 / 17 (日)

10:00～12:00

立石地区センター

2回
連続講座

1組

2,500円

対象 小学3～6年生とその保護者
12組 (2人1組・多数抽選)

講師 まつい きみこ 松井 喜深子 氏 (葛飾区認定伝統工芸士)

持ち物 好きな図案数点 (B5サイズくらいで細かすぎないもの)
Tシャツやハンカチなど染めてみたいもの (あれば)
エプロンまたは汚れてもいい服

お申し込みは
こちら 
10/29(火) まで



伊勢形紙とは

しろこ
白子（現在の三重県鈴鹿市あたり）で発祥したといわれる伊勢形紙。現在も主に鈴鹿市を中心として生産されています。

しかし、その形紙に使われる和紙は、柿渋による独特の風合いと丈夫さを加味した美濃和紙（美濃国は現在の岐阜県）。そしてそれを元に作られるのが江戸小紋という、地域を越えた伝統産業のつながりがここに見られます。

これもひとえに、伊勢湾に面し、当時紀州藩によって手厚く保護された交易の要所として発展したことが大きいといわれています。



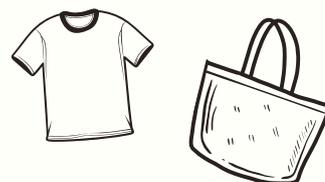
内容

1日目

形紙と図案を重ねて、その上からカッターで絵を彫ります。
好きな図案があれば持ってきてください。（B5サイズくらいで細かすぎないもの）

2日目

形紙を使って、布バッグ（1組1つ）とハガキに色付けをします。
ほかにも、Tシャツやハンカチ、手ぬぐいなど染めてみたいものがある場合は、各自でお持ちください。（染められるかどうか1日目に確認します。）



アクセス



立石地区センター

（立石3-12-1 勤労福祉会館併設）

京成電鉄 「京成立石」駅下車 徒歩10分
都営バス 金町駅南口～浅草寿町「梅田小学校」下車 徒歩5分
京成バス 亀有駅～新小岩駅「葛飾区役所」下車 徒歩10分

葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 区民大学係

☎ 03 - 5654 - 8475